

浜田市まちづくり総合交付金事業〔課題解決特別事業〕

皆でつくる

田町防災大会

平成28年度 人づくり・郷づくり交流会
〔課題解決特別事業報告会〕

皆でつくる 防災大会

2

◇期日：平成28年10月16日（日）

◇時間：10：00～14：00

◇場所：松原小学校体育館

（※旧タバコ産業跡地で行う予定だったが、雨のため、場所変更）

～田町まちづくり委員会とは～
田町にお住まいの皆様が
助け合いの気持ちと心を一つにして
地域のコミュニケーションを図ることを目的として
「皆でつくる 防災大会」をスタッフで企画いたしました。
田町の皆様、是非ご参加ください。



※田町、この「シャツ」を着た
スタッフが会場に
お越しください。



TAMACHI Project
MACHIDUKURI
主催：田町まちづくり委員会
協賛：田町自主防災会

TAMACHI Project

～プログラム～

10：00～ 開会式
大会宣言
田町まちづくり委員会 実行委員長挨拶
来賓紹介

10：10～ 浜田市消防職員様からの説明・指導
1. 担架の取扱い説明
2. バケツリレーの消火方法について
3. 消火器取扱いについての注意点
4. とび口の取扱い方
5. 避難ロープの誘導方法等

10：30～ 煙発生装置説明 ※参加者全員でご体験ください！

10：45～ 浜田市消防職員様の立会い試技
※お手本となりますので皆さん、よくご覧くださいね。
1. バケツリレー 消火の見本
2. 消火器 消火の見本

11：00～ 【種目1】担架運びリレー！
担架に人形を乗せ、ゴールまで安全に優しく運んでね。

11：20～ 【種目2】とび口早駆け
とび口で、素早く物を引っ掛けて運び寄せよう！

**11：40～ お子様参加によるゴムボート空気入れ説明
発電機の方法説明**

12：00～ 昼食・休憩（お弁当を用意しております）

12：40～ 【種目3】お子様ゴムボート早乗り！
キッズで、ゴムボートに早く乗込んで！

13：00～ 【種目4】消火器で的を射抜け！
消火器を使って、的の中心を狙ってね！

13：20～ 【種目5】バケツリレーで消火旗を掲げよう！
チーム一丸となって、タップリ水を注ぎ消火旗を掲げて！

13：40～ 【種目6】発電機で照明灯を点灯しよう！
災害時に最も大切な灯り！この機会に体験しましょう。

14：00～ 閉会式
田町まちづくり委員会 実行委員長挨拶

※雨天の場合、内容は異なります。

各町内会（7つの町内）

平成28年6月 田町まちづくり推進委員会 設立

組織を設立するにあたり、

地域の「課題」や「良いところ」を洗い出すため、**町内アンケートを実施**

アンケートで寄せられた、みなさんの声 ※抜粋

【今後、取り組んでみたいこと】

- ・田町全町内がまとまり、交流し合う事
- ・防災のためには普段のコミュニケーションが基本だと思います。
- ・いろんな活動により多くの人が出られるように声をかける
- ・田町全体がつながる子どもと大人の催しもの
- ・子ども（望水寮の生徒も含む）を巻き込んだ行事、レクリエーションの開催（子育て中の親は忙しく、子どもの行事等に取り組む余裕がなさそうなので、町内行事としてお手伝いできればと思う。年の差を越えた交流が生まれ、未来のまちづくりの基盤にもなると思う。
- ・理想論になると思いますが、役員のみだけでなく地域の方々が共に参加（自主的に積極的に取り組むこと（思案模索中）
- ・運動会や軽スポーツ（老人が多い町内だからこそ誰もがができる簡単な体操等）

人とのつながり
やコミュニケーションに関する
意見が多い

自主防災組織

平成22年に自主防災組織(田町自主防災会)を立ち上げ、活動

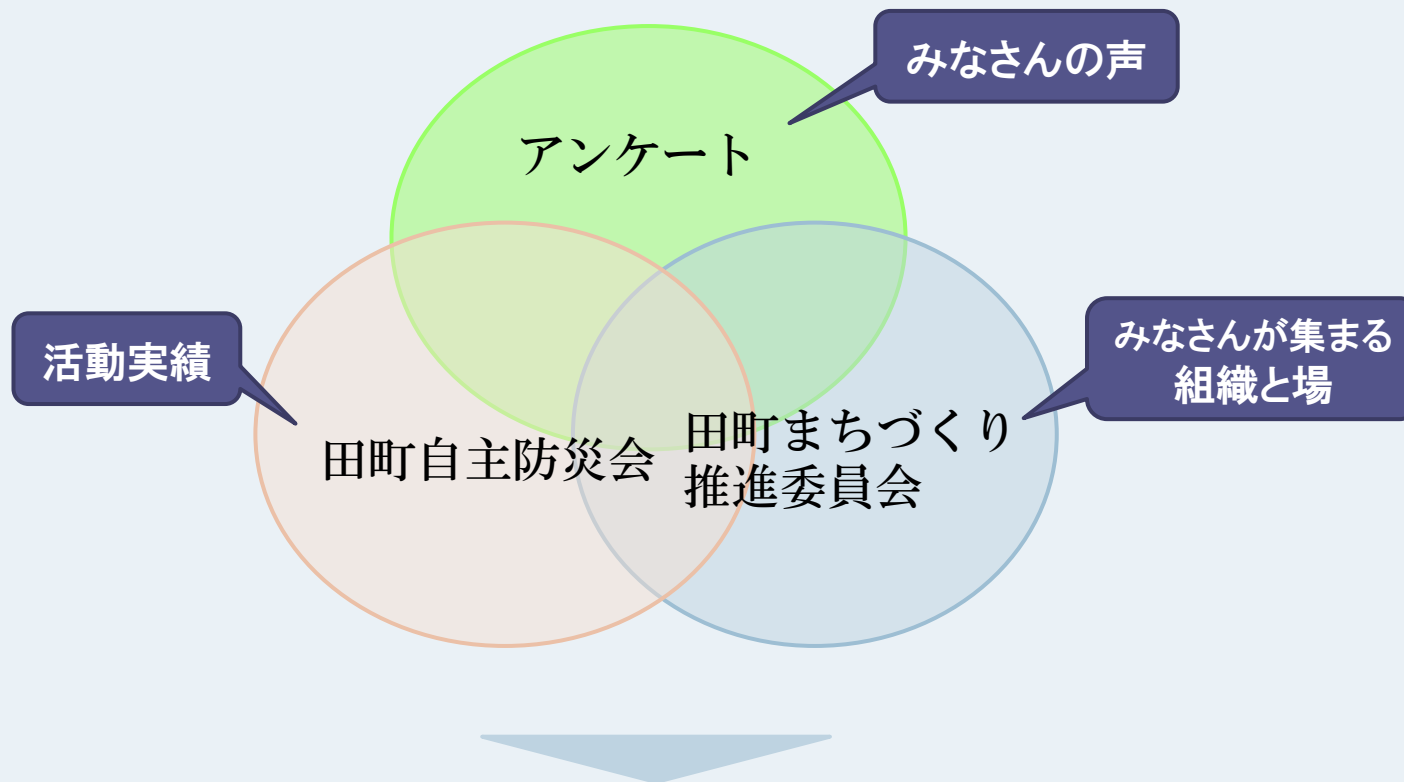
- ・勉強会(防災出前講座、防災備品の模擬講習など)
- ・避難訓練(避難誘導、テント設営、非常食の試食会など)
- ・視察研修会(第二浜田ダム視察など)

その他いろいろ...



防災に関しては、

- ・近年、さまざまな地域で災害が多発していることもあり、**地域住民の関心が高い**
- ・事業実施時の住民参加率が比較的高い
- ・以前から、**田町全域での広域的な活動を実施していた**



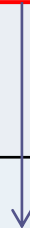
「防災」をキーワードとして、まちづくり組織（田町まちづくり委員会）と自主防災組織（田町自主防災会）が連携し防災訓練内容を取り入れた競技（田町防災大会）を実施

防災大会が開催されるまで...

6

平成28年3月～

	H28.3		H28.5	H28.6				H28 10.16	H28.11
田町自主防災会	防災出前講座			避難訓練		実行委員会による話し合い			防災大会
町内会（7の町内）			町内アンケート	田町まちづくり推進 委員会設立	防災大会開催決定				
									反省会



課題解決特別事業 申請・採択

既に防災意識の高い人以外の人たちにも
防災に関心を持っていただくきっかけとする。

住民が助け合いの気持ちを一つにして、
地域内、地域間のコミュニケーションを図る。

田町地区全体の住民や各種団体が連携し
一体的なまちづくりを推進する。



顔の見える関係づくり

防災大会当日の様子



〔消防職員によるAED講習〕



〔みんなで心肺蘇生〕



〔担架運びリレー〕



〔とび口早掛け〕



〔水高生による競技説明〕



〔ゴムボート空気入れ〕



〔救命胴衣&防災リュックの装着〕



〔お子様ゴムボート早乗り〕



〔発電機で照明を点灯〕

防災大会を開催してみても...

◇いわみりびえ～る「いわみ通信員だより」掲載

平成28年11月13日（日）

◇参加人数：130人

⇒お年寄りから子どもまで
幅広い年齢層の方が参加

◇開催日の天候が雨という
予報から、開催場所を屋外
開催を急遽、体育館に変更
⇒結果的に連絡体制の確認
になった。

◇防災訓練を「やらされて
いる」と感じてするのでは
なく、楽しみながら防災に
ついての訓練ができた。

浜田

皆でつくる防災大会

浜田市田町の7つの町内会は今年6月、まちづくり推進委員会を発足。初めての取り組みとして自主防災会と一緒「皆でつくる防災大会」を10月16日に松原小学校体育館で開催しましたⅡ写真。

大会は、防災訓練を運動会のように行うもので、小学生から高齢者までの約130人が、担架運びリレー、とび口早掛け、お子様ゴムボート早乗りなどを楽しみました。普段話すこともない知らない人同士が競技を通じて親しくなれたのではないのでしょうか。

土井敏朗自主防災会会長は訓練に参加した方が「やらされている」と感じてするのはではなく、「楽しみながら」してほしいと常々思っていました。今回は、時には笑いがおこる場面もあり「楽しみながら訓練ができたのではないかな」と話します。

笹部一真まちづくり会長は「普段から町内のみなさんの顔の見える関係をつくっておくことが、災害が発生した時はもちろん、日々の生活や地域活動を充実したものにするのではないのでしょうか。今後のまちづくり活動についても皆さんの協力をいただきます」とあいさつされました。（浜田市高佐町 猪野典子）



◇事業実施に向けての話し合いを重ねるたびにに関わる人が増えていった。

⇒まちづくりに関わる人が増加（役員以外の人や高校生の巻き込み）

◇地域には、様々な特技を持った人が存在することを発見！

⇒特定の人に負担がかからないように役割分担ができた。

◇「防災」をキーワードに地域全体で一体となった活動を実施

⇒各町内、住民が連携する体制をつくることができた。



☆田町まちづくりスタッフ☆

防災大会を開催してみても...

〔皆でつくる防災大会 アンケート結果〕

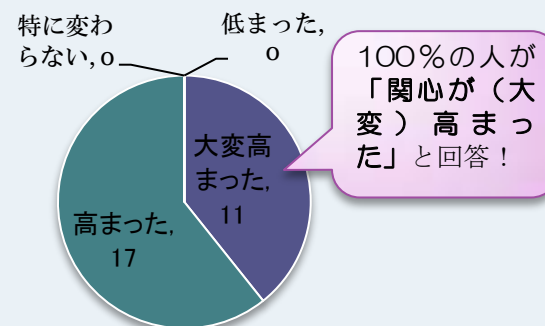
◇防災大会の満足度

平均点：89.5点（最高点：100点、最低点：70点）

◇防災大会を開催して「防災」「まちづくり」に対する関心が高まりましたか。

◇良かったと思う点

- ・ 前日に会場変更を決断された点良かった。
- ・ 参加した人は楽しんでいて盛り上がった感じがして良かった。
- ・ 子供さんの参加があって良かったと思います。
- ・ 積極的に各競技に参加される様子が見えて良かった。
- ・ 準備段階から皆でつくりあげることができた。
- ・ 長期間にわたり、行き届いた計画を立て、本当に素晴らしい能力の持ち主がたくさんおられる事を知り、心強く思った。
- ・ きめ細かい連絡体制で、スムーズに運んだ。
- ・ 声をかけると皆様が協力するという気持ちが生まれた。
- ・ 色々な町内の方々の顔が分かって良かった。
- ・ 町内の人達と顔をつなげられた事が良かった。
- ・ 防災備品、備蓄物資の確認が出来た。
- ・ 消防署の説明等が良くて、参考になった。



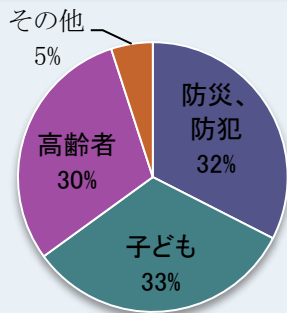
防災大会を開催してみても...

〔皆でつくる防災大会 アンケート結果〕

◇もっと工夫したほうがいいと思う点

- ・小さい子（2～5歳くらい）も参加できる何かがあれば良かった。（親子競技など）
- ・もう少し沢山の人と交流できれば良かった。
- ・お昼休みがもう少し長ければ...
- ・昼から少し水高の先生と生徒さんに頼り過ぎた感じを受けた。

◇今後、取り組んでみたい「テーマ」はなんですか？



防災以外にも「子ども」や「高齢者」について、同じように取り組んでみたいという思っておられる方がいる。

◇（ありがたい）前向きな意見

- ・この度は、最初から最後までスタッフとして関わりましたが、集客力もすごかったし協力もできたと思うので、大変良かったと思っています。これを機に田町の住人としてもっと団結していければと感じました。
- ・防災大会の実施が終わりではなく、これから田町が盛り上がる事を皆さんは待ってられる。
- ・田町でのイベントをまた企画出来れば良いと思います。

希望

◇一過性のイベントで終わることなく、他のテーマ「子ども・高齢者」など横へのつながりを展開していけるように引き続き話し合いの場を持ちながら、多くの人を巻き込んでいく

◇地域住民同士でコミュニケーションを十分に取れるような話し合いの場づくり

課題

企画
担い手
(リーダー)
(ファシリテーター)

まちづくり組織

今後も、地域内の様々な団体と連携し、いろいろな人や機関と協力しながら、田町全域で（広域的に）考え・取り組めるような体制の強化や事業を実施していきたい！



ご清聴ありがとうございました。

